

SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 -幕間-

×

美術鑑賞アプリ「あとみる」

作者の瀬戸口氏が監修した「問いかけ」で
新しい鑑賞体験をしてみませんか？



アプリを使うと鑑賞のポイントがわかります
鑑賞のサポートとしてぜひお使いください！

<開催日程> 2024年7月30日(火)～9月8日(日)

イベントも開催します！素敵なノベルティをプレゼント！

<イベント日程>

2024年8月8日(木) 11時～13時 / 14時～15時30分

8月24日(土) 11時～12時 / 13時～14時



本アプリ「あとみる」は、作品ごとに問いかけを設定しており、鑑賞のヒントを提供します。**専門的な知識不要**で、作品と純粹に対話することを目的としています。



久富君像 太宰治
*佐賀大学美術館収蔵

(問いかけ例)

作者の太宰と描かれている久富はどのような関係だと思いますか。

また、どこからそのように感じますか。



バラが描かれているから、同じ情熱を持つ同志だったのではないかな

色使いや線の力強さ・思い切りの良さから、友人であるように感じる



問いかけに**正しい答えはありません**。

自分の感じたことを**言語化**することで内省を深め、鑑賞者同士で自由な考えや想いを共有することで、鑑賞を深めることができます。**多様な意見や感想に触れる**ことができることが対話型鑑賞アプリ「あとみる」の特徴です。

～ 利用者の声 ～

- ・今までは作品をパッと見て立ち去るような作品でも、問いかけがあることで作品をまじまじと見てしまった。
- ・ひとりで鑑賞すると自分だけの視点からしか見られないが、意見が共有できることで違った見え方も知れて、鑑賞が楽しくなった。

[問いかけ監修者]瀬戸口朗子

[アプリ監修者]藤井康隆(佐賀大学芸術地域デザイン学部准教授)

[アプリ開発企画]川浪綾乃/畠山志穂/山崎奏音/酒井みなみ

(佐賀大学芸術地域デザイン学部学生)

お問合せ先

E-mail:dxpo@sdcs.co.jp

担当者：丹野



佐賀大学×佐賀電算センター
共同開発中

あとみるSNS

